

2012年度 第5回 物理学科談話会

「海外で研究する:あしたのためにその1」

前田秀基 博士

Centro de Estudios Cientificos, Chile

Investigador Asociado



日時:2012年10月29日(月)18:30~19:30

場所:太刀川記念館 3階 多目的ホール

海外で研究を行う若い日本人研究者の数は近年増加していると感じられます。かつては日本学術振興会の海外特別研究員になることが海外で研究を行うほぼ唯一の選択肢とみなされていたかもしれませんが。しかし実際はそれ以外にも多くの可能性があり、インターネット社会になった現在ではそれらに挑戦するハードルも低くなりました。それでもまだこの事実が日本国内でよく知られているとは言い難い現状があります。そこで本講演では博士号取得後の若手研究者が海外で研究を行う方法について説明したいと思います。特に

- 1)海外で研究するいくつかの可能性
 - 2)応募書類と書き方
 - 3)採用されるために
 - 4)実りある海外研究生活のために
- の四点を講演者のこれまでの経験に基づいてお話します。

連絡先 田口 真 (内線 2415 taguchi@rikkyo.ac.jp)

